



Japan Padel Tour



2021年4月10日

## 2021年度 日本パデル協会主催大会概要

◆大会名称：第5期 ダンロップ ジャパンパデルツアー

◆共催：一般社団法人 日本パデル協会

◆後援・協賛：ダンロップ（住友ゴム工業株式会社）

◆カテゴリ：

(1) 全日本選手権：年間1回開催

・JPTポイント付与

・トーナメント方式（2～3日間開催）

(2) マスター：年間2回開催（関東大会・関西大会）

・JPTポイント付与

・トーナメント方式（2～3日間開催、複数会場での同時開催の可能性もあり）

(3) オープン：施設ごとに年間最大2回開催まで

・JPTポイント付与

・トーナメント方式（1～2日間開催）

(4) チャレンジ・フューチャー：施設ごとに少なくともそれぞれ1回開催、かつ、年間最大合わせて4回開催まで

・JPTポイント付与

・ラウンドロビン方式&トーナメント方式（1日開催）

◆会場：

・関東ブロック（5会場）

埼玉県所沢市 パデルワンところざわ	東京都練馬区 パデル東京	千葉市中央区 パデル&フットサル 晴れのち晴れ
東京都品川区 パデルワンおおいまち（スポル品川大井町）	千葉市稲毛区 GIARDINO	

・関西ブロック（5会場）

京都市左京区 Y's スポーツガーデンパデル京都	大阪市東淀川区 くじまパデルコート	堺市北区 パデルワンしんかな
神戸市中央区 パデル神戸プラス	大阪市牛野区 パデル大阪	

・中部ブロック（4会場）

三重県桑名市 パデル桑名	三重県名張市 アリエルパデルクラブ	三重県鈴鹿市 ソラナパデルスクール
愛知県名古屋 パデル名古屋		

# 大会要項

## 01. 種目およびドロー・組の規模

- ・Padel Players System（以下、PPS）の各施設大会概要に明記して、エントリーを募集する  
URL：<https://players.japanpadel.com/>
- ・今期より、全カテゴリーにおいてエントリー状況（エントリーペア名、エントリー数）を開示しない
- ・全日本選手権・マスター・オープンにおける必要最低エントリー数は8とする
- ・チャレンジ・フューチャーにおける必要最低エントリー数は6とする

### (1) 全日本選手権

- ・募集時のドローの規模に関しては、以下の通りとする

	日時	開催地	ドロー数
男子ダブルス	2022年3月19～21日	パデル&フットサル 晴れのち晴れ	32
女子ダブルス			16

- ・大会エントリー締め切り時点のペア合計 JPT ポイント上位者から本戦にダイレクトイン
- ・ドロー数別シード数（JPT 公式トーナメント競技規則に則る）に応じて JPT ポイント上位者はシードイン
- ・予選開催無しとし、当日のウェイトイング（JPT 公式トーナメント競技規則に則る）を設ける

※予備日：2022年3月26日

### (2) マスター（FIP 大会を含む）

- ・募集時のドローの規模に関しては、16 ドロー以上とする
- ・大会エントリー締め切り時点のペア合計 JPT ポイント上位者から本戦にダイレクトイン
- ・ドロー数別シード数（JPT 公式トーナメント競技規則に則る）に応じて JPT ポイント上位者はシードイン
- ・予選を開催する場合は、大会エントリー締め切り時点のペア合計 JPT ポイント上位者から本戦・予選にダイレクトインし、ダイレクトインしたペアのうち大会エントリー締め切り時点のペア合計 JPT ポイント下位者から予選にまわる

### (3) オープン

- ・募集時のドローの規模に関しては、8～24 ドローとする
- ・大会エントリー締め切り時点のペア合計 JPT ポイント上位者から本戦にダイレクトイン
- ・ドロー数別シード数（JPT 公式トーナメント競技規則に則る）に応じて JPT ポイント上位者はシードイン
- ・予選を開催する場合は、大会エントリー締め切り時点のペア合計 JPT ポイント上位者から本戦・予選にダイレクトインし、ダイレクトインしたペアのうち大会エントリー締め切り時点のペア合計 JPT ポイント下位者から予選にまわる

### (4) チャレンジ・フューチャー

- ・募集時の組の規模に関しては、6～16 組とする
  - ・チャレンジは、大会エントリー締め切り時点のペア合計 JPT ポイント上位者優先
- ※ただし、男子においては、大会エントリー締め切り時点の JPT ポイント上位 20 位の選手は出場不可
- ・フューチャーは、大会エントリー締め切り時点のペア合計 JPT ポイント下位者優先
  - ・遅刻等の取り扱いは競技規則に準ずるが、チャレンジ・フューチャーに限り無効試合の実施等は施設判断を可能とする

## 02. 大会スケジュール

- (1) 2021年5月～2022年1月を大会期間とし、詳細は別途 PPS に記載の年間スケジュール表を参照
- (2) 確定スケジュールは、各大会開催日の約4週間前を目安に PPS にて大会概要をリリース
- (3) エントリーの締切日は、各大会開催日の約2週間前（チャレンジ・フューチャーは開催日の約1週間前）を原則とする
- (4) 全日本選手権を除き、予備日の設定は無しとする
- (5) 今後パデル施設が新規開設した場合には、追加大会が開催される可能性がある

## 03. 雨天実施判断基準

- (1) 気象庁のサイト (<https://www.jma.go.jp/jp/yoho/>) に掲載される情報を全大会統一の判断基準とする
- (2) 大会開催日前日 17 時時点で雨天等の確率が 70% 以上の場合は、原則として中止とする
- (3) 台風の接近等による大会開催不可能な状況に限り、施設判断で大会開催日の 3 日前に中止の判断を可能とする

## 04. 全日本選手権・マスター・オープン競技方法

- (1) トーナメント方式
- (2) 試合方法

◆全日本選手権：原則 1 日 2 試合まで

6 ゲーム 3 セットマッチ (6-6 : 7 ポイントタイブレーク)

※1 回戦は、6 ゲーム 3 セットマッチ (6-6 : 7 ポイントタイブレーク)、ファイナルセット 10 ポイントタイブレーク

◆マスター：原則 1 日 2 試合まで

6 ゲーム 3 セットマッチ (6-6 : 7 ポイントタイブレーク)

※1 回戦は、6 ゲーム 3 セットマッチ (6-6 : 7 ポイントタイブレーク)、ファイナルセット 10 ポイントタイブレーク

◆オープン：原則 1 日 4 試合まで

4 ゲーム 3 セットマッチ (4-4 : 7 ポイントタイブレーク)、ファイナルセット 10 ポイントタイブレーク

※セミファイナル以降は、6 ゲーム 3 セットマッチ (6-6 : 7 ポイントタイブレーク)、ファイナルセット 10 ポイントタイブレーク

- (3) 使用球

◆全日本選手権：ダンロップ PRO PADEL

◆マスター：協議中 (FIP 大会の場合 : Bullpadel PADEL Gold)

◆オープン：ダンロップ PRO PADEL

※全てのカテゴリーにおいて、1 試合 2 球を原則とし、10 ポイントタイブレーク時を除きファイナルセットはニューボール 2 球を使用する

※ロストボールの場合は、使用済みセットボールを使用する

- (4) ドロー数別 JPT ポイント一覧表 (JPT ポイントは、大会開催日の 1 年後に失効)

◆全日本選手権：ポイント一覧

ドロー数	優勝	準優勝	1/4	1/8	1/16	1/32
32	1280	640	320	160	80	16
16	640	320	160	80	16	

◆マスター：ポイント一覧

ドロ-数	優勝	準優勝	1/4	1/8	1/16	1/24	1/32
32	960	480	240	120	60		12
24	720	360	180	90	45	12	
16	480	240	120	60	12		

◆オープン：ポイント一覧

ドロ-数	優勝	準優勝	1/4	1/8	1/12	1/16	1/24
24	480	240	120	60		30	8
16	320	160	80	40		8	
12	240	120	60	30	8		
8	160	80	40	8			

05. チャレンジ・フューチャー競技方法

(1) ラウンドロビン方式&トーナメント方式

(2) 試合方法

- ・リーグ戦：4ゲーム1セットマッチ、ノーアド（4-4：7ポイントタイブレーク）
- ・上位トーナメント：6ゲーム1セットマッチ、ノーアド（6-6：7ポイントタイブレーク）
- ・下位トーナメント：4ゲーム1セットマッチ、ノーアド（4-4：7ポイントタイブレーク）

※ただし、ゲーム数等の試合方式に関するルールは、施設判断で変更を可能とする

(3) 使用球

- ・ダンロップ PRO PADEL

※リーグ戦：3試合2球、上位トーナメント：1試合2球、下位トーナメント：使用済みセットボール、を使用する

※ロストボールの場合は、使用済みセットボールを使用する

(4) 組数別 JPT ポイント一覧表（JPT ポイントは、大会開催日の1年後に失効）

- ・上位トーナメントにおけるシードペアが初回戦で負けた場合でも、下記ポイント一覧表と同等のポイントを付与する

◆チャレンジ：ポイント一覧

組数	優勝	準優勝	1/4	1/6	1/8	下位ト-優勝	下位ト-準優勝
16組	80	40	20		10	5	3
12組	60	30	15	10		5	3
8組	40	20	10			5	3
6組	20	10	5				

◆フューチャー：ポイント一覧

組数	優勝	準優勝	1/4	1/6	1/8	下位ト-優勝	下位ト-準優勝
16組	20	10	5		3		
12組	15	8	4	3			
8組	10	5	3				
6組	5	3	2				

---

## 06. 審判方法

- ・全試合セルフジャッジ方式
- ・全日本選手権・マスターのセミファイナル以降は審判員 1 名を立てる

## 07. 競技規程

- ・JPT 公式トーナメント競技規則

## 08. FIP 大会及び FIP 国際ポイントと賞金

大会開催がある場合、別紙にてリリース予定

## 09. 参加資格

- (1) 一般社団法人日本パデル協会の一般会員（選手）登録をしている者
- (2) 一般社団法人日本パデル協会が、主催者推薦招待選手として認められた者
- (3) FIP 大会を開催する場合は、海外選手がエントリーする可能性がある

## 10. 参加料（税込）

- (1) 全日本選手権：9,000 円/1 名
- (2) マスター：8,000 円/1 名
- (3) オープン：5,100 円/1 名
- (4) チャレンジ・フューチャー：2,000 円～4,500 円/1 名 ※施設判断により設定

## 11. 申込方法

- (1) 一般会員（選手）登録規程に記載の通り、選手登録し PPS で大会にエントリーする

※エントリー費用は、大会開催後に決済

- (2) 一般会員（選手）登録に関して

<https://players.japanpadel.com/> より無料で選手登録が可能

ただし、大会にエントリーされる場合は、有料（3,000 円/年間）選手登録が必要

クレジットの場合は、システムにカード登録頂ければ決済可能 ※カード有効期限の更新もマイページから可能

銀行振込の場合は、下記協会口座に振込

★三井住友銀行 恵比寿支店（支店番号:656） 普通：8940105

（シヤ ニホンパデルキョウカイ）※振込手数料は選手側負担

## 12. 役員

トーナメント責任者 日本パデル協会 会長 中塚 浩二

トーナメント審判員 日本パデル協会 理事 高松 伸吾

トーナメント事務局 日本パデル協会 事務 高梨 真言

---

---

### 13.その他

- (1) 大会期間中に生じる肖像権ならびに著作権は、すべて一般社団法人日本パデル協会に帰属する
- (2) 大会期間中に、参加者に怪我、事故又は盗難等によって損害が生じたとしても一切の責任を負わない  
また、参加者の過失等により、会場、他の参加者その他の第三者に損害が生じた場合には、参加者はその損害の全部を賠償する責任を負う
- (3) 大会期間中は、参加選手に対して広報活動への協力・依頼することがある
- (4) 大会期間中は、後援・協賛企業のパナー及びチラシを設置・配布をお願いする場合がある
- (5) 協会・各施設・選手関係者は、別途公開する基本規程等を遵守する
- (6) コロナウィルスの影響に伴う措置等については、別途案内する対応・対策に十分留意する
- (7) 本要項は、やむを得ない事情等により協会、主催者の判断により変更されることがある

#### ※改訂履歴

版数	発行日	改訂履歴
第1版	2021年4月10日	初版

◆お問い合わせ先： 日本パデル協会 事務局 メール：info@japanpadel.com

---